

TSR情報 2025 夏季特集号

東京商工リサーチが厳選する優良企業紹介

「経営者に訊く事業特性と
今後の成長戦略」及び

「社会に新たな価値を生み出す
製品・サービス」

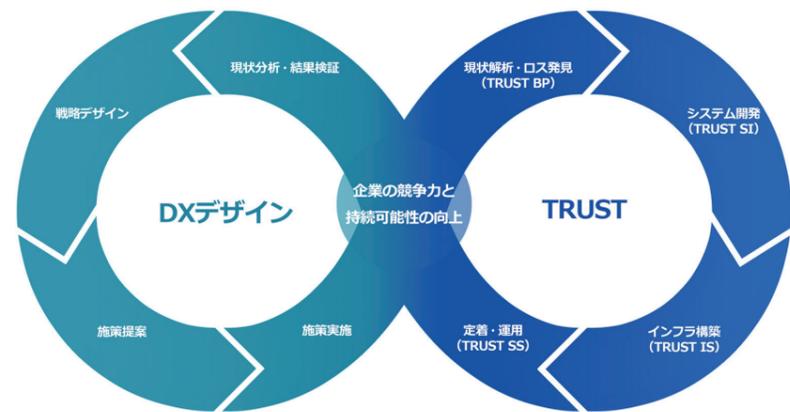
東京都「新設法人動向」調査

～設立数が過去最多、宿泊業が前年比3割増～

地区別利益(非上場)ランキング

デジタルマーケティング支援と生成AIの活用支援を柱にし、お客様に寄り添いDXをデザインする

中小企業向けおよび大規模ICT（情報通信技術）システムを運用する大手企業向けと、2つの事業領域で顧客企業のICT環境をトータルサポートしてきたトライビュー・イノベーション株式会社。昨年からの顧客からの要請を受けデジタルマーケティング支援にも取り組んできた同社だが、さらに今年、生成AIを活用した支援にも乗り出した。顧客のICT環境をトータルサポートする同社の新たな試みを聞く。



従来の「TRUST事業」に「DXデザイン」が加わり、多角的なアプローチで企業の競争力と持続可能性の向上を支援する

顧客の業務改善を担うDXデザイン部を新設

「変化の激しい時代でも普遍的に質の高いサービスと技術を提供していきたい」と、2012年に創業したトライビュー・イノベーションは「TRI's Universal Service and Technology」の頭文字から組み合わせたソーシャルブランド「TRUST（トラスト）事業」を創設。これまで主に中小企業向けに「システム開発・運用支援開発サービス」と「人材派遣・IT機器販売サービス」を行ってきた。

さらに2019年には、金融機関や大手製造業などが保有する大規模

システムの運用支援に特化した「ENTERPRISE（エンタープライズ）事業」を立ち上げ、以降、機動性の高い統合運用管理サービスを提供している。

この2つの技術領域とサービス領域を成長させ、「ICTトータルサービスカンパニー」を目指す同社は質の高いICTサービスを提供。会社一丸となり、顧客の経営や業務改善に貢献できるよう進化し続けてきた。そして今年、これまでTRUST事業の一環として新規顧客を開拓、顧客からの要望に応えデジタルマーケティング支援を行ってきたマーケティング・新事業推進部を「DX（デジタルト

ランスフォーメーション）デザイン部」として改称・新設した。

「新しい事業として何かできないかとデジタルマーケティング支援に取り組み始めたところ、徐々に形になってきたこともあり、組織として明確にしていこうと新部署を設立。さらに凄まじい勢いで精度が上がりつつある生成AIの活用支援も、デジタルマーケティング支援と並ぶ柱として、お客様企業のDX化を進めるうえでデザインしていければ」と、DXデザイン部兼執行役員部長の鈴木勲氏は新部署立ち上げの経緯を語る。

ホームページ無料診断を機にデジタルマーケティング支援

消費者ニーズの多様化、製品ライフサイクルの短縮化、新型コロナウイルスの影響や働き方改革の推進など、激しく変化するビジネス環境下において、今やデジタル技術を活用したビジネスモデルの確立、競争力を高める取り組みなど中小企業のDX化は必至。

「この激動の時代を生き抜けるようお客様に寄り添い、いろいろな形でわれわれがお客様の業態を戦略的にDX化することを



DXデザイン部を統括する鈴木勲執行役員部長（左）をはじめ、デジタルマーケティング支援担当の角田瑠衣氏（右）、生成AI活用支援担当の森雄大郎氏（中央）



7月に行われた13周年記念セミナーの様様。鈴木部長も「今、BtoB企業が実施すべきデジタルマーケティングとは」をテーマに語った

支援、伴走し続ける」と、鈴木勲氏は部署のネーミングに込められた想いをミッションに掲げた、と続ける。

デジタルマーケティング支援を担当するのは、4年前に社内でマーケティングチームを立ち上げた当初から広報・マーケティングに携わる角田瑠衣氏。昨年度から具体的な案件も増えてきたと言う。

「今の時代、インターネット検索でお客様が所有するソリューションを、必要とされている方に見つけてもらえなければ機会損失になると説明。ヒアリング・コンサルティングから入り、具体的な設計に落とし込んでいく。また、そこで終わりではなく、ホームページであれば制作はもちろん、システム開発、具体的な効果検証など、お客様に寄り添い伴走して続ける形でDXをデザインしています」

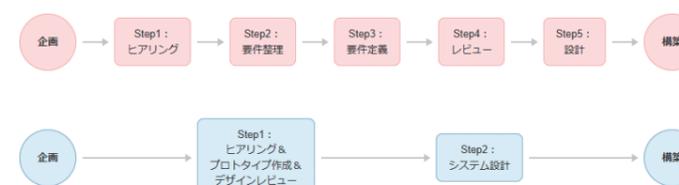
ホームページがきっかけで業務

につながる事が多く、ホームページの無料診断を実施。マーケティング的観点、セキュリティの推進面からの改善点をレポートとして提示するほか、さらなる要望を聞きながら具体的施策を検討。現状業務システムと顧客業務を診断・把握してシステム化計画を立てる。あるいはあるべき姿を提案するといったITリノベーションサービスなど、一貫したトータルサービスも好評を博している。

日々進化する生成AIを活用する体制を早急整備

そして、新たに加わった生成AI活用支援を担当するのは新規事業開発を手掛ける森雄大郎氏。これまで人力で行ってきた既存業務を圧縮できないかとシステムを分析。より効率化し品質を安定するよう開発を進める。

システム構築 Before / After



AIを活用したシステム構築のピフォーアフター

「システム開発は設計書を作っても、常に変わっていく。それを見直して修正、お客様に報告するのは大変な作業でした。現在、バリエーションというAIを活用してソフトウェア開発を行う新しい手法を使うと、より早く企画・設計・テスト・実装・検証に対応できる。逆に言えば、乗り遅れると淘汰されるため、いかに早く新技術にアクセスし、他社が取り組む前に生成AIを活用する体制を整えられるかが勝負です」

7月には同社設立13周年を記念して、顧客企業向けに『ガンダムに学ぶ経営学』の著者・山口亨氏を招き、「今の時代を生き抜く経営学」の無料セミナーを開催。さらにHuman Hacker代表取締役社長・宮川樹生氏にはAIの最前線について語ってもらった。世の中の変化に追いつくためにも、スピードを上げてDX化を進める同社の支援は、顧客企業の信頼獲得につながるるとともに、同社の強みとなっている。

TSR企業コード: 29-466288-0
 トライビュー・イノベーション株式会社
 URL: <https://www.triview-innovation.com/>
 お問い合わせ先: 03-5643-8477